

断熱材

屋根・壁【断熱材】

ウッドファイバー

ウッドファイバー：
木質繊維断熱材
屋根【200】 / 壁【100】
Cランク

※断熱材の厚さ、4地域の場合
平成25年省エネ基準



北海道の木から生まれた木質繊維断熱材



施工例



－ 7つの特長 －

- ①森林保全・環境保全・・・林地残材や間伐材の利用促進により森林循環を促します。
- ②安心・安全・快適・・・原料は不純物のない北海道バージンチップを使用。
ホルムアルデヒドやVocフリーでシックハウス・アレルギー対策にも貢献。住む人にも、建てる人にも安心・安全な断熱材です。
- ③断熱・・・高性能グラスウールなどと同等の断熱性能。
住宅金融支援機構の断熱材区分ではC区分に相当します。
- ④熱緩和・・・熱容量が高く、周囲の湿度影響を受けにくい特長を持っています。
年間を通して、冷暖房費の削減に貢献します。
- ⑤吸音性・・・優れた吸音性が生活騒音の軽減に効果を発揮。
居住空間に静寂をもたらし、プライバシーの確保にも貢献します。
- ⑥調湿性・・・木材の特性である調湿性能を持っているので湿度をコントロールすることができます
- ⑦施工性・・・適度な密度と柔軟性がある為、構造体にしっかり密着。
隙間のない断熱施工が安易です。

ウッドファイバー（木質繊維断熱材）は環境・健康に対応した次世代エコ断熱材で、環境先進国のドイツで開発されました。そして2009年、ドイツの最新設備を導入し、北海道の針葉樹を原料とする生産工場が、北海道の苫小牧市に誕生。ウッドファイバーは生産の過程から、環境保全・環境負荷軽減・地球温暖化防止に最大限配慮したエコロジー商品です。



ボイラーの燃料となる
バーク（樹皮）

原料となる木質繊維。
林地残材から作られます。



CFP（カーボンフットプリント）の認定を取得。
CO₂の「見える化」を推進し
低炭素社会の実現を目指します。

株式会社 木の繊維 <http://www.kinoseni.com/commodity/tokucho.html> (2016/12/09付引用)

イーストボード

イーストボード：
木質繊維ボード（外張り断熱材）
壁【40】
A-2ランク

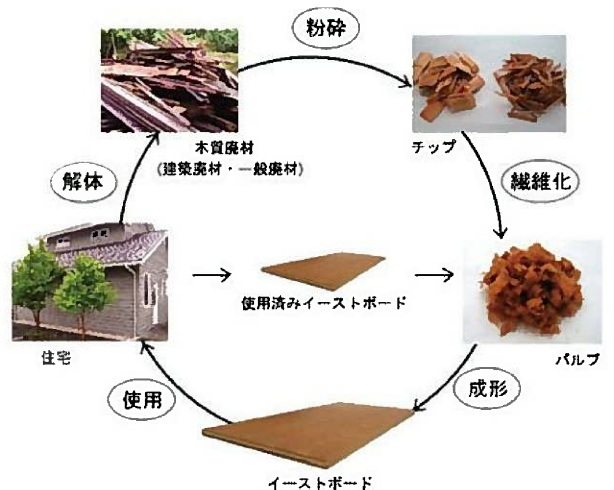
※断熱材の厚さ、4地域の場合
平成25年省エネ基準



リサイクル木材90%以上の外張り断熱材

- 自然素材・・・リサイクル木材90%以上の木繊維を圧縮成形した木質断熱繊維版。
- 再利用・・・使用後工場にて、再生産可能な環境に優しいエコ建材。
- 断熱性能・・・グラスウール16K相当の熱伝導率。
- 調湿性能・・・木材繊維特有の吸放湿性に富み、室内を快適な環境に保つため結露を防ぎ、家を長持ちさせます。
- 防火性能・・・木ならではの高い防火性能を証明。
- 防蟻性能・・・防蟻処理済み（壁用のみ）。

木質廃材のリサイクル循環イメージ



循環型リサイクル ～木質廃材から住宅建材へ～

イーストボードは、一般的に普及している化石燃料を使用した発砲プラスチック系断熱材の代わりとなる為、原料となる石油消費の削減、製造過程で消費するエネルギーの削減、二酸化炭素の排出軽減につながります。また、断熱性能があり吸放湿性能が高いため、住宅の内部結露を防ぎ長寿命化へとつながります。使用後は再利用可能な環境に優しいエコ建材です。

株式会社ナガイ https://www.nagai.co.jp/webcatalogue/b_house/east_board.html (2016/12/09付引用)